

平成28年度 高知県の後期高齢者医療費の状況

1. 後期高齢者医療制度について

(1) 後期高齢者医療制度の概要

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の負担を高齢者世代と現役世代で明確にし、公平で分かりやすい制度とする観点から、原則75歳以上の方を対象とした医療保険制度として、平成20年4月に創設されました。

※制度についてのより詳しい説明は、ホームページ上の「後期高齢者医療制度の概要」などをご覧ください。

(2) 後期高齢者医療制度の対象者

- ① 75歳以上の方
- ② 65歳以上75歳未満で寝たきり等の一定程度の障害の状態にあることについて後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方

(3) 後期高齢者医療費とは

後期高齢者医療費とは、入院診療費、外来診療費、歯科診療費、調剤費用、入院時食事・生活療養費、訪問看護療養費など、一部負担金(医療機関の窓口で支払う患者負担金)を含めた医療費の合計額のことです。

ただし、健康診断や予防接種などの自費診療分は除きます。

2. 後期高齢者医療費の財源構成について

一部負担金を除いた後期高齢者医療費は、被保険者からの保険料が※約10%、現役世代が加入する各医療保険者(国保、協会けんぽ、共済等)からの後期高齢者支援金が約40%、残り約50%を国、県、市町村が4:1:1の割合で負担(公費負担)します(表1-1, 表1-2参照)。

ただし、現役並み所得者(原則、課税所得が145万円以上の方)の一部負担金を除いた医療費については公費負担がありません。

※保険料の割合は、2年ごとに政令で定められ、平成24、25年度は10.51%、平成26、27年度は10.73%、平成28、29年度は10.99%となっています。

表1-1

一部負担金を除いた医療給付費の財源構成

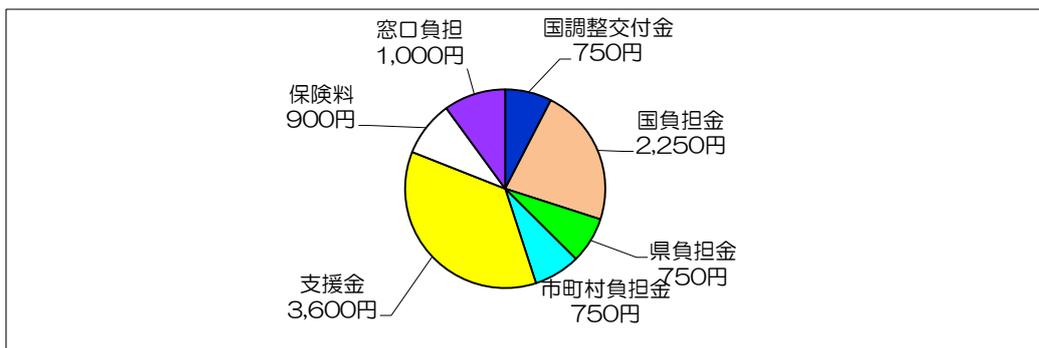


※現役並み所得者については公費負担がありません。

表1-2

総医療費が1万円の場合の財源構成

・医療機関での窓口負担が1割、保険料の割合を10%とした場合の例



3. 高知県の後期高齢者医療費の状況

【状況】

平成28年度の高知県の後期高齢者医療費は、約1,425億円、前年度に比べ、約21億円、1.4%減少しています(表2-1参照)

また、平均被保険者数は123,521人で、前年度に比べ、1,451人、1.2%増加しており(表2-2参照)、一人当たりの医療費は、約1,154千円で、前年度に比べ、約30千円、2.6%減少しています(表3参照)。

【本県の医療費が高い要因】

高知県の医療費が高い要因は、1人当たりの入院医療費が高い(全国第1位)ことが挙げられます。これは、人口10万人当たりの病床数が多い上に、入院受診率が高く、入院期間が長期化していることが影響しているものと考えられます。

①人口10万人当たりの病床数(介護療養病床除く)が全国第1位で、全国平均の約1.9倍(平成28年度)

②入院受診率が非常に高く、全国第1位(平成28年度)

③入院レセプト1件当たりの入院日数が全国第2位(平成28年度)

④平均在院日数(介護療養病床除く)が全国第1位(平成28年度)

表2-1 医療費の推移

年度	総額(億円)	対前年度比
平成24年度	1,341	101.8%
平成25年度	1,361	101.5%
平成26年度	1,380	101.4%
平成27年度	1,446	104.8%
平成28年度	1,425	98.5%

表2-2 被保険者数の推移(3~2月末平均)

年度	被保険者数(人)	対前年度比
平成24年度	121,107	101.0%
平成25年度	121,467	100.3%
平成26年度	121,373	99.9%
平成27年度	122,070	100.6%
平成28年度	123,521	101.2%

表2-1グラフ

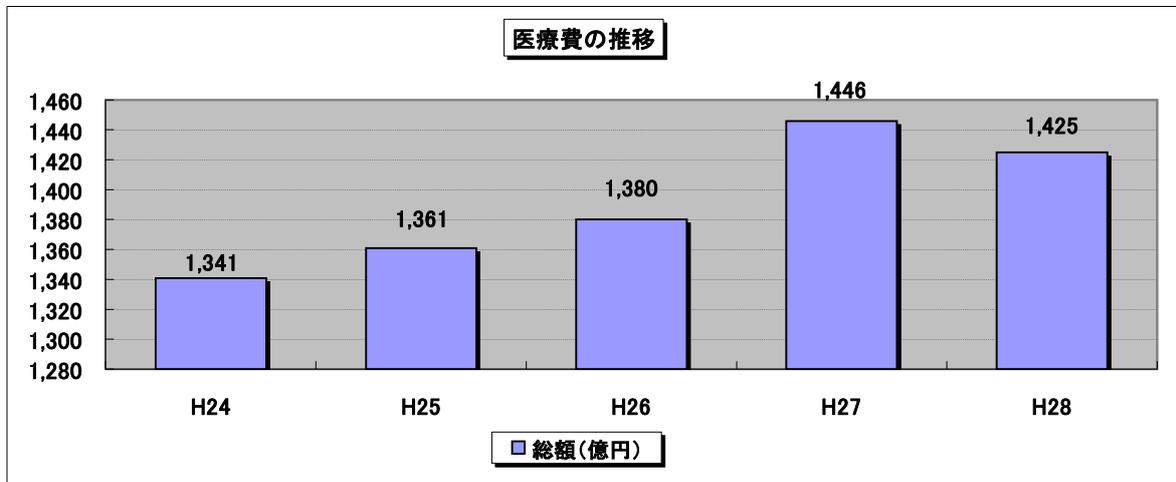


表2-2グラフ

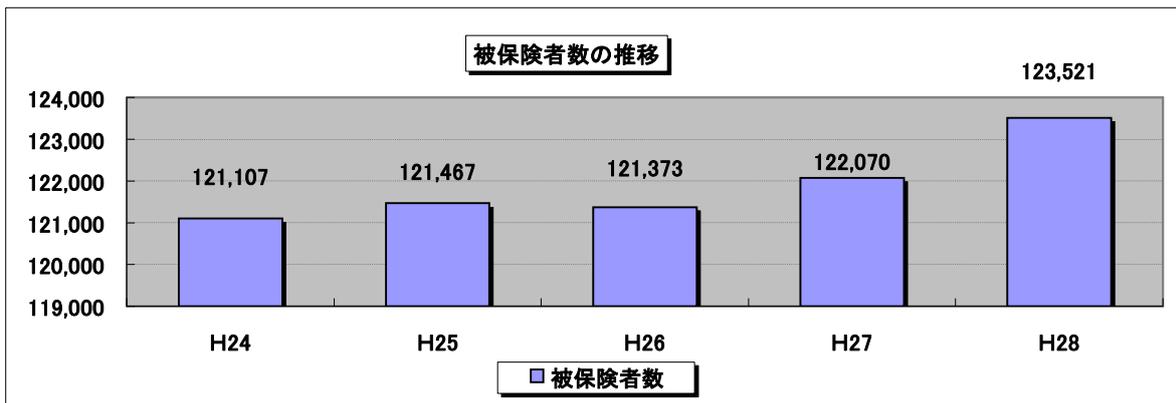
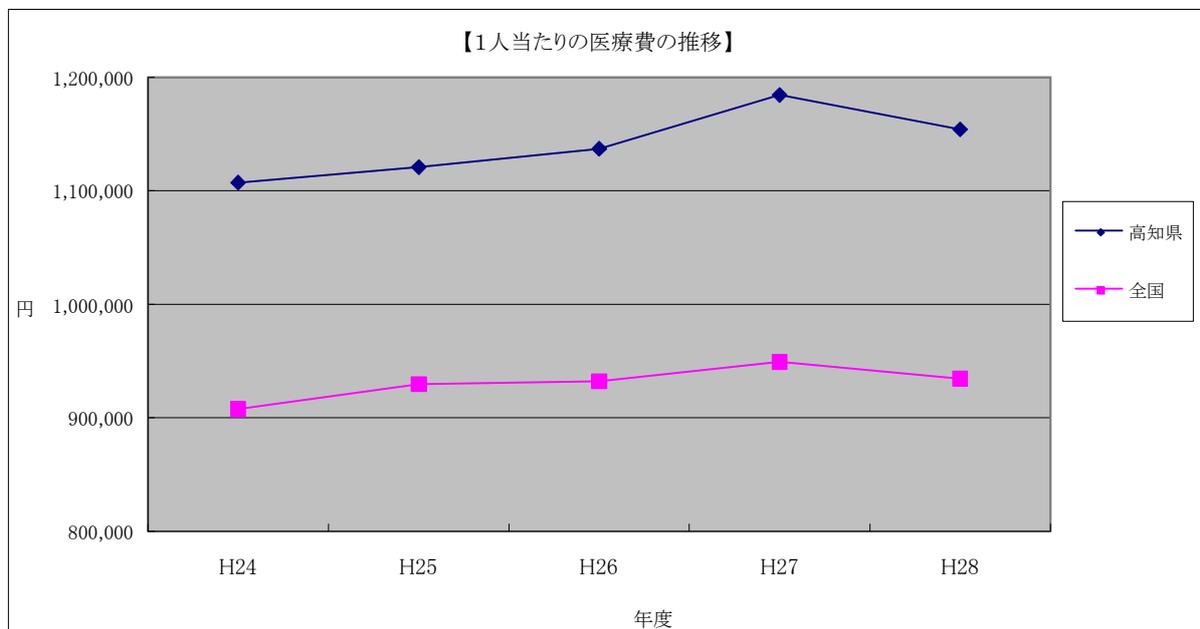


表3

1人当たりの医療費の推移

年度	実数(円)/年	対前年度比	全国平均(円)/年	対全国比	全国順位
平成24年度	1,107,185	100.8%	919,452	120.4%	2位
平成25年度	1,120,838	101.2%	929,573	120.6%	2位
平成26年度	1,137,065	101.4%	932,290	122.0%	2位
平成27年度	1,184,293	104.2%	949,070	124.8%	2位
平成28年度	1,153,981	97.4%	934,547	123.5%	2位

表3グラフ



(表1, 2, 3の数値について)

H24～28年度は「後期高齢者医療事業報告書(厚生労働省発行)」の数値。

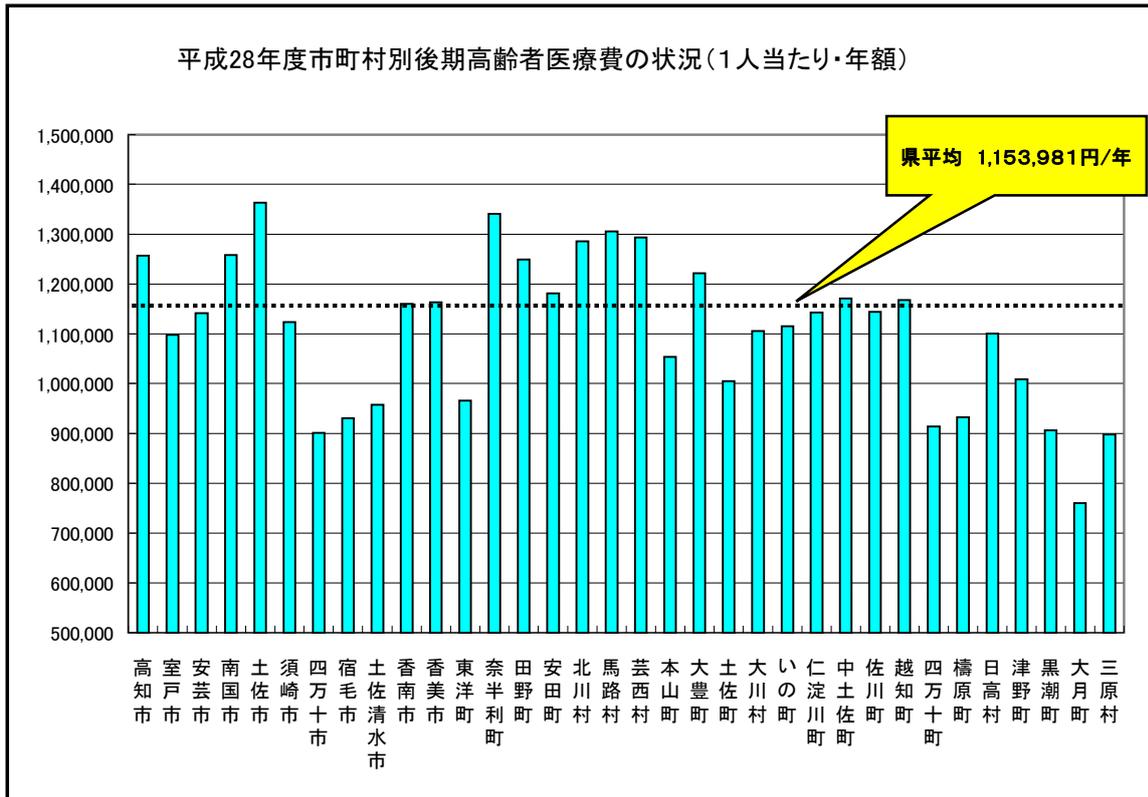
4. 市町村別後期高齢者医療費について

表4 平成28年度 市町村別後期高齢者医療費の状況

市 町 村 名	後期高齢者医療被保険者数 (3~2月平均被保険者数)	医療費(円)	1 人 当 たり 医 療 費 (円)			
			月 額	年 額	県 平 均 を 100とした指数	順 位
高 知 市	43,592	54,796,349,251	104,752	1,257,030	108.9	7
室 戸 市	3,196	3,508,720,333	91,487	1,097,847	95.1	22
安 芸 市	3,538	4,037,426,480	95,097	1,141,268	98.9	17
南 国 市	7,035	8,851,552,555	104,851	1,258,172	109.0	6
土 佐 市	4,789	6,526,832,057	113,573	1,363,022	118.1	1
須 崎 市	4,336	4,871,015,035	93,616	1,123,497	97.4	18
四 万 十 市	6,105	5,500,416,191	75,081	900,981	78.1	32
宿 毛 市	3,819	3,553,224,437	77,534	930,448	80.6	29
土 佐 清 水 市	3,517	3,366,914,659	79,777	957,303	83.0	27
香 南 市	5,194	6,024,646,871	96,660	1,159,980	100.5	14
香 美 市	5,759	6,701,528,897	96,972	1,163,662	100.8	13
東 洋 町	689	665,994,676	80,551	966,143	83.7	26
奈 半 利 町	780	1,045,790,045	111,730	1,340,756	116.2	2
田 野 町	647	808,038,723	104,075	1,249,222	108.3	8
安 田 町	713	841,670,477	98,372	1,181,154	102.4	10
北 川 村	349	448,538,235	107,101	1,285,517	111.4	5
馬 路 村	220	287,523,285	108,910	1,305,441	113.1	3
芸 西 村	730	944,287,076	107,795	1,293,396	112.1	4
本 山 町	939	989,897,388	87,850	1,053,923	91.3	23
大 豊 町	1,499	1,830,324,588	101,753	1,221,438	105.8	9
土 佐 町	1,079	1,084,578,777	83,764	1,005,170	87.1	25
大 川 村	126	139,117,363	92,009	1,105,568	95.8	20
い の 町	4,463	4,978,700,797	92,963	1,115,488	96.7	19
仁 淀 川 町	1,990	2,274,294,746	95,238	1,142,670	99.0	16
中 土 佐 町	1,848	2,165,254,957	97,640	1,171,463	101.5	11
佐 川 町	2,698	3,085,963,556	95,316	1,143,655	99.1	15
越 知 町	1,559	1,821,182,026	97,348	1,167,986	101.2	12
四 万 十 町	4,366	3,989,839,463	76,154	913,896	79.2	30
檜 原 町	969	904,087,304	77,751	933,011	80.9	28
日 高 村	1,075	1,182,611,458	91,675	1,100,445	95.4	21
津 野 町	1,555	1,569,211,028	84,095	1,008,923	87.4	24
黒 潮 町	2,598	2,355,343,457	75,550	906,541	78.6	31
大 月 町	1,314	998,175,055	63,304	759,887	65.8	34
三 原 村	435	391,204,871	74,943	898,461	77.9	33
県	123,521	142,540,256,117	96,165	1,153,981	100.0	

・高知県後期高齢者医療広域連合

表4グラフ 平成28年度市町村別後期高齢者医療費の状況(1人当たり・年額)



【市町村別医療費の状況】

県内の後期高齢者医療被保険者数の約5割を占め、医療機関が約7割集中する県中央部での一人当たりの医療費が高く(土佐市1位、南国市6位、高知市7位)、そのことが高知県の医療費を押し上げる要因となっています。また、馬路村(3位)、奈半利町(2位)、芸西村(4位)をはじめとする県東部地域では、医療費が高い傾向にあり、逆に大月町(34位)、三原村(33位)、四万十市(32位)など西部地域では、低い傾向にあります。